

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(115) 議事録

日 時	平成 29 年 6 月 6 日 (火) 18:30~21:30
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉、(副代表) 今野義正、阿部ひで、(事務局長) 今野慎介、南部比呂志、宇佐美久夫、庄司則雄、千葉洋子、阿部好二 (事務局) コンサルタント 2 名
オブザーバー	仙台高専 8 名 (坂口先生、宮崎先生、学生 6 名) 職員 4 名、傍聴 1 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報受発信について 2. 今後の進め方について 3. その他
資 料	資料-0 次第、第 114 回世話役会議事録案 資料-1 第六次まちづくり提案書市長提案報告 資料-2 第 29 号ニュースレター、パンフレット案 資料-3 ミズベリング閑上案内 資料-4 まちづくりを進める上で重要なこと 資料-5 生活サポート・利便施設立地動向調査書、平成 29 年 5 月航空写真

○ 協議要旨

0. 事前確認について

<議事録確認>

- ・第 114 回世話役会議事録は一部修正し、確定した。

<市の情報提供>

- ・今後の市としての集会所、町会発足に向けた取り組みの一部が報告された。
- ・生活サポート施設等のスケジュールを作成し、報告された。内容は、今後も新しい情報が入り次第更新していくことになる。
- ・ポケットパークでイベントを企画中。公民館とも協調していくとの話があった。

<世話役の情報提供>

- ・小中一環校の協議会で地域利用についても検討されそうだとの話があった。
- ・閑上地区の見学会が開催され、見学した人が安心した雰囲気があったとの話があった。
- ・鍵引渡し式では、知人もいたようで、今後の活動に対して、つながりができそうだとの話があった。
- ・市長提案については、実直な受け止め方で、スケジュールの見える化に取り組んでくれそうだとの話があった。

1. 情報受発信について

- ・東京弁護士会の視察対応があるとの話があった。

- ・ニュースレターは情報が多いので **A3** 版として、再構成することになった。

2. 今後について

- ・まち協の今後の役割や活動について、代表が作成した資料で意見交換した。
- ・検討課題に長期、短期的なものが含まれており、当面中央緑道の部会の進め方を検討しつつ、焦点を絞って、地域コミュニティの再生と今後のまち協のあり方について検討していくこととなった。

3. その他

- ・予定されているイベントが紹介された。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は6月20日（火）とする。

次回予定:世話役会(116)6/20(火)18:30～ 名取市復興区画整理課会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

0. 事前確認

資料-0 第114回世話役会議事録案

議事録の確認

- ・第114回世話役会議事録は一部修正し、確定した。

名取市からの情報提供

<復興区画整理課>

- ・市議会に対して、閑上地区内の災害公営住宅を55戸供給しないとして報告した。理由は、意向を確認したところ、戸建住宅への入居要望が少なくなったためである。
- ・今後は、公営住宅の土地取得の費用を国に返還し、市の土地にしたうえで、土地の売却など活用策を検討していく。
- ・復興だよりに掲載しているが、市の宅地5画地を先行分譲する予定である。
- ・仮設住宅の居住者で、特定延長の対象者も含めて、2人程度声かけしている。
- ・また、198人の一般換地者への土地活用について意向を聞いている。昨年夏ごろの調査では、自己利用は5割だったが、ここ半年で65%に自己利用とする回答が増加している。街ができあがりつつあるため、意向が変化してきた実態がわかる。早く再建したいという意向が多くなっているともいえる。
- ・先般、閑上地区を視察にきた国、県、復興庁などの関係者に、交流人口拡大の要素となるサイクルスポーツセンターの再建があるということを伝えた。当然、温浴施設の整備や朝市の存在、かわまちの商業施設立地計画、トレイルセンター立地に加え、河川防災ステーションや震災メモリアル公園の整備など、防災への啓発となる施設立地も控えており、宿泊ができることにより、地元にお金が落ちるように配慮した復旧を進めていると話をして、国も感心していた。
- ・移転先団地と公営住宅の2期で約90戸いるので、個別に入居予定者にあたって、町内会組成に向けて議論していこうと考えている。

・集会所についてもワークショップを2, 3回やりつつ、検討していきたい。ことあるごとに住民相互の顔合わせ会的な機会を設けていきたい。生活再建支援課とも協調しつつ、公民館とも話し合いながら、取り組みを進めていきたい。

・県道の西側も上町町内会との調整しつつ、集会所の検討をしたい。当然、西団地の人など共、顔を合わせる必要があると感じている。その上で町内会の必要性について理解してもらいたい。高齢者や子供の見守りのためにも、最低限必要なことをやれるように、進めていきたい。ボランティアなどの支援者や団体も含めて検討していきたい。

・結果的には、住民と一緒に、町内会を作っていきたい。

・スケジュールについては、本日の資料のように、進捗上状況を確認し、情報を提供しながら進めていきたい。

・提供資料だが、保育所は記載した期限より前倒しを検討中である。

・商業、医療福祉施設等は、公募して早急に立地に結び付けたい。

・公共交通の確保については、名取駅とイオン方面の2ルート、運行本数は多めに設定してもらうように検討していきたい。

・今後、情報提供の仕方を協議していきたい。復興部としては調整課がパンフレットやホームページで情報発信し、区画整理課がまち協と調整していく。

→フィッシュアリーナの内容は？（世話役）

・県は、再建という中で、見ている。ヨットの係留できる空間と聞いている。

→場所は？（世話役）

・漁港の入り口部分である。

→広浦橋にわたったほうにも係留しているが、そこらへんも範囲に入っているのか？（世話役）

・漁港の入り口なので、そっちは関係ない。

→航空写真のスポーツエリアのグレーの部分は？仮設グラウンドの下に埋まっている管渠施設やU字溝はどうなる？撤去などどこまでやるのか？（世話役）

・工事班に確認する。次回報告する。

→閑上に住まう人のために、情報提供をしていきたいと思って案をだしたが、結果的にすべての施設のスケジュールが埋まればいいのだが、本当の目的は、会員にこれらの施設立地の情報を知らない人が多いので、まち協としては、ニュースレターと一緒に配布したい。市として難しいという側面はあるのか？（世話役）

・特にないが、最低限、情報の提供について各課の確認はしたい。

→この資料は、まち協として住民目線のスケジュールという理解なので、復興達成スケジュールの市提供資料とはあまり情報が増えているわけではない。（世話役）

・やはり時期を見て繰り返しの、最新の情報を周知したい。

・あくまでも予定だということを示すべきだろう。

→たとえば、リストに銀行などは入れておいていいのだろうか？（世話役）

→市として情報を把握できない場合もあるし、特に、土地を借りていた場合は、再建しない可能性もあるだろう。（世話役）

→リストを見ると、人口フレームの部分に影響される施設が多いが、立地させる努力を行政でもお願いしたい。（世話役）

→ラグビーのグラウンド構想は？（世話役）

→閑上東地区の土地区画整理審議会で、スポーツエリアの一部に産業用地が位置づけられそうだが、スポーツエリアは2.4haとなるということだが、どんなものになるのかは不明とのことだっ

た。(仙台大専)

→名取市としては、公認トラックなどもないことから、市としての立場や復興としての位置づけの関係もあり、いろいろあるらしい。(世話役)

→発展性のある方向で検討して欲しい。(世話役)

→県も要望しており、専用ではなく、兼用グラウンドとして要請をしている。(仙台大専)

・行政側は白紙状態で、財源の問題があり、検討中である。

→行政だけでなく、県や協会などを活用しながら、ナスパの再生も含めて検討して欲しい。(世話役)

→協会も国のレベルで受け止めてくれるといいのだが。(世話役)

・復興ではレベルアップは難しい。

→戸建がなくなることにより、公民館周辺の土地活用はどうか？(世話役)

・その部分は、1戸減るだけなので、あまり影響ない。

・災害公営住宅が空いた場所は、水産加工団地の宿泊寄宿施設など、市有宅地を売却方向で考えていく。

→ハウスメーカーに売ればよい。知名度も上がるような住宅販売へ、商業エリアとの関係性も重要だ。(世話役)

→有効活用してくれるような企業に買ってもらいたい。(世話役)

・まとまって活用ができるようにしていきたいが、現実的に集約は難しい

→基本的に会員への情報公開は問題ないということか？(世話役)

・調整はするが基本的にはよい。

→ニュースレターの発行と一緒にお願いしたい。(世話役)

→坂口研究室で災害公営住宅の中の利用の仕方を1件調査させてもらっている。もう一件調査する予定。その際に町内会の設立やまち協の情報なども伝えていきたい。(仙台大専)

→西団地の協力してくれた家でお茶会を開催した。そのときに、大学の先生と生徒が来て、話を聞いてくれることはいいという反応だった。(世話役)

→庭の使い方など、家庭菜園等世帯の違いはあるが、敷地が大きいので、可能な部分で、まちなみにも、空間作りにも役立てられるように取り組んで生きたい。(世話役)

→先に行ったヒアリング調査が、役に立っていると思う。(世話役)

→町内会の絡み方などは難しいので、今後、情報をもらえれば、まち協でも議論しやすい。(世話役)

→西団地の様々な問題も、町内会という組織を基本に、意見を出すほうが解決は早いとおもうので、その方向に向かうよう取り組んでいきたい。(世話役)

<世話役の情報提供>

・6月2日の小中一貫校の協議会での報告は、工事は順調で、通学支援は31年まで通学バスを確保し、名取駅、美田園駅へのバスルートを運行していくこととするという。また、校歌は作詞ができて作曲依頼中、校章はハマボウフウ9個にYをモチーフにするとのこと。

・体育館、校庭の一般開放だけでなく、西団地の集会所機能のつなぎの利用としてランチルームの開放などもお願いしたいとの話を提案した。防災などのについても、地域住民との話も必要であるとも話した。今後、10月以降、見学会も数回開催予定とのこと。

・通学希望について、市域全域でのアンケートから90名弱の希望者がいそうだが、検討中を入れると179名になるらしい。下増田学区に希望するものが多い。

・6月1日に閑上地区の見学会を開催し、31名が参加した。自分の目で確かめて安心した人もいる。マルタ水産の工場内部も見学、知り合いも多く、お土産購入なども、赤貝のおいしさ、再確認の見学会だった。

・どんな人が参加した？

・西団地にもどっている方や美田園北団地の人たち、愛島東部団地などの興味がある人が中心である。

・やはり、集まって見学会をすとか、お茶のみ会などを開催するのは地域の人たちと交流できるいい機会などで重要である。

<生活再建課>

・公民館のお茶会とは別に、検討段階だが、ポケットパークでイベントを開催検討中である。

→具体的な話は？（世話役）

・ポケットパークにテントを張る予定。借りるか、購入かをどっと名取が考えている。

→坂口先生でも考えていたようだが？（世話役）

・助成金でポケットパークの使い方を検討している、採択されたら、調整していきたい。

・西団地の人にもつなぎとして4月以降使えるようになるとよい。

・小中一貫校の地域利用だが、空いている空間を使うのはわかるが、防犯上の問題はクリアしているのか？

→全国的にもコミュニティスクールなど、義務教育施設の地域への開放の取り組みは行われており、地域住民との協議調整の中で、運営なども検討していくこともある。具体的には先生の代わりに地域の人が先生をやっている例などもある。携わっている仕事の紹介などもある。（仙台高専）

・小中一貫校としては、団体利用の枠組みを作りながら運用していく話だ。

→西団地の集会機能がないという課題について、集まり方の共通認識が必要だ。（世話役）

→高柳では、各支援団体が入り、かつ町内会があるのでいいのだが、西団地は受け皿や合意形成の場がないので、葬式の案内などへの反発やごみ集積場の近くの人のみが対応しているなど、既存町内会とも調整しつつ、どのようにしていくか検討が必要である。（世話役）

<鍵引渡し式>

・まち協の話は聞いてもらえた。説明文をもって、声がけもできるかなと思う、知っている人も、住宅部会参加者もいたので、話しができると思う。

・上町町内会の役員もいる。町内会設立への協力者もいそうなので、うまくいきそうだ。

・高柳の集合住宅は、連絡を取り合うことで世話人、まとめ役と話した。顔みしりが多かった。

<市長提案>

・市長と率直な意見交換ができたと思う

・まち協の提案をアピールできた。これからのコミュニティ再生への提言もお願いをしたところ。

・3日続けて市長とあったが、スムーズに行ったと思う。

・話を聞いてもらえたと思う。まち協のまとまりが必要である。

・集える場所の提案だが、現実的に作り上げる作業をやるべき。スケジュールもしっかり明示しつつ、まち協が情報提供し、公園緑地部会を軸としつつ、一番早い場所など、順番を教えて欲しい。時期を明確にして欲しい。

1. 情報受発信について

<名簿登録等>

→東京弁護士会からレクチャーの依頼がある。(事務局)

・今までも取材や勉強会などが多かったが、こちらへのリターンがないので、二の足を踏む。わざわざ時間を作ったので、役に立つ内容を示し、示される場としたい。

<ニュースレター>

・情報が多いので、裏面も使ったらどうか？

→印刷費が倍となるので、**A3** という方法もある。(事務局)

・市長の言葉の文言を見直しして欲しい。

・情報が多いので、レイアウトの工夫で写真も大きくする。

→事務局から改訂版をメールでおくる。**A3** 版で整理する。(事務局)

<パンフレット>

→将来像を含めた情報に変更している。(事務局)

・パースが古いようだ。

・背景の薄い水色がもう少し濃くて、目立つようなものがよい。

・メリハリをつけるべき。

→紙によって薄い色もメリハリはつくと思う。クリアに発色はする。(仙台高専)

・薄いグレーと水色のメリハリをつけて欲しい。

・施設ができるということを示せれるようなものを入れたらどうか

→定点観測の航空写真だが、東地区も含めたほうがいいのでは？(仙台高専)

→**2014** 年時点では、東地区まで写真をとっていないようだ。(事務局)

・修正は大変か？

→いつまでに配布するかによる。(事務局)

・完成予定はいつがよいか？

・7月中旬集合住宅東側の鍵引渡し式までには欲しいと思う。

・どれくらいで印刷できる？

→原稿が固まれば、**1** 週間程度、サンプルで印刷してもらって検討する。(事務局)

・**20** 日に確認したい。

2. 今後の進め方について

・中央緑道の検討方法もあるが、針生代表の資料がある。

→非常にいい資料なので、これに対して各世話役の意見を聞きたい。今後の進め方に参考になる意見がほしい。(事務局)

・具体的な策をどうするか、その上でチェックして、次になにをするかだ。

・まち協をどうするか、抱える課題と対策を検討すべき。

・書かれている文字のみにこだわるといけない、それだけにこだわらないほうがよい。

・住民、まち協の自立が必要、何ができるか？

・人件費や費用がかかっている。市の予算で実行できている。住民だけでできない、その方法があるかどうか。専門的に事務局をしてもらわないと回らない。資金や知恵があるかどうか、検討すべきであろう。市の予算がなくなると困る。住民でやって欲しいとの話が来るはず。どのように進んでいけばいいのかが重要。

- ・復興のまちづくりの問題解決のためのまち協だが、その方向性を具体的に検討するのは難しい。
- まち協の存続方法は多くあるが、なんのために維持するかだ。(事務局)
- ・まち協の役割として、住民、行政、専門家、自分という側面で、行政から見ると、必要だとされる部分があると思うが。
- 地域とのかかわりという側面で、パイプ役となることはありえるし、町全体の組織として役割を果たすことも必要といわれる可能性はある。(事務局)
- ・まち協をやめる段階とは何か？自主的な活動ができればゴールなのか？ハードな意見は多く出てきた。今後は、コミュニケーションの段階になり、どう進めるべきか、人材や資金、専門的知識、行政の意見も聞く場面がある。
- ・指定管理となるような施設はどういうものか？
- 様々なものがありえるが、公園などの管理も対象となる。(事務局)
- ・施設の維持管理を担うということもある。他地区で人材資源などへ頼むことなど、中央緑道の自販機設置なども考えていくべきか？
- ・自販機のコスト関係だが、電気代で一台では利益は出ない。指定管理だと常駐、委託などもしないといけなくなる。
- ・サイクルスポーツセンターなどもそうだが、資格取得なども必要となる。トレイルセンターは？
- 指定管理はハードルが高い。(事務局)
- ・まち協が担うことは難しい話だが、三時間あっても終わらない。
- ・部会が必要。題目を集中して議論しないとイケない。
- ・部会参加者がいるかどうか、実現可能性も含めて議論する必要もある。
- ・部会ができないのなら、世話役会で集中議論する話になるだろう。
- ・今までの経験をどう生かすか？まち協も失敗や成功を伝えることも役割としてあるかもしれない。
- ・長期、中期の話は結論でないので、短期にどのようなことをやるかを決めたい。それと実際の進め方もだ。
- ・中央緑道が一番最後に作り始める。色を出す検討、スケジュールを確認しつつ、部会で検討し、挙げていく方法がある。
- ・辻氏のスケジュールを調整して、開催までに検討してもらった内容を世話役会で提案したほうが良い。
- ・コミュニティに関して、まち協の役割をどう考えるかだ。
- ・仙台高専の活動もある。
- ・復興マラソンのまち協の役割についても検討課題だ。
- ・沿道の応援者を増やすことが重要だと聞いている。
- ・集めることが要請されるのはわかるが、現実的でない。
- ・体育協会からは **100** 名程度の応援要請がある。
- ・当初の提案からは、まち協での対応規模を超えている。
- ・住んでいないところに人を集めるのは難しい。
- ・ハイタッチの応援要請もあった。
- ・できることとできないことがあるので、確認しよう。
- ・地元の人が全国から来るランナーへの応援をすることも重要では？
- ・お茶会では、ごみだしルールを守らない人、掲示をはがす人などいるようだ。ということが話題になっている。

・仮設のグラウンドで出会った人からルールを守らない人の情報も入ってきており、関係機関と協議しながら対策していく方向になっている。

・地域のマイナスの面を解決する方法なども探る必要もある。地元のまちを良くするにはどうしたらいいかが、町会が組織化すると対策できると思う。

・自治会ができていないのが問題では？行政主導でできていないのが問題だと思う。協力して作れば、迷惑防止に関する枠組みも地元でできるはず。

→情報の錯綜についてもどのように整理できるかどうか、重要だ。(事務局)

・市役所の出張所とか、相談所とかの必要性が重要。仮設から出たら全部きるのは問題、ソフトランディングする内容も検討が必要だ。

3. その他

・6月17日土曜日10:30より、ひまわり植樹の花壇作成のイベントがある。

・8月13日の日曜日、美田園北町内会の夏祭りの応援をお願いしたい。

・今回は、ニュースレター、パンフレット、トレイルセンターなどが検討課題

以上

<次回世話役会>

・次回世話役会は6月20日(火)とする。

次回予定:世話役会(116)6/20(火)18:30～ 名取市復興区画整理課会議室 以上